

日本会議 愛知県本部
〒464-0836
愛知県名古屋市千種区菊坂町3-5-302
E-mail: tokai-seikyo@mtc.biglobe.ne.jp

TEL : 052-763-4678
FAX : 052-763-4588



第2回小選挙区 実務者会議開催さる

□去る6月27日、名古屋都市センターにおいて小選挙区実務者実務者会議が開催された。国会議員・地方議員23名(代理含む)と民間団体代表10名の出席があり、国政の現状報告と今後の運動方針について提起があり、その後審議に入った。憲法審査会が休眠状態にある厳しい状況ではあるが、国民運動のうねりによって閉塞状況を突破して行くことを誓い合った。



平成30年 日本会議東海ブロック 前期理事会開催さる

□去る6月22日、岐阜市金神社において東海ブロック理事会が開催された。岐阜、長野、三重、静岡、愛知より代表者が集って、平成30年前期の運動方針提起を受け、審議があった。終了後は、同会場にて懇親会もあり各県同士より意見交換が活発に行われた。



第17回もうひとつの戦争展 大東亜への夢

～日本はいかにアジアに貢献したのか～

日時 平成30年8月4日(土)～8月5日(日)

両日とも 10:00～18:00

会場 名古屋国際センター 4階展示室

地下鉄桜通線「国際センター駅」下車

8/4(土) 14:00～16:00 同ビル5階第1会議室 参加費 1,000円

宮崎正弘氏講演会

「日本の大東亜戦争で独立できたアジアーいま中国が蚕食中」

8/5(日) 14:00～16:00 同ビル4階展示室 参加費無料

鞍貫正法氏講演会

主催 もうひとつの戦争展実行委員会

TEL052-763-4678 FAX052-763-4678 (日本会議)

御寺泉涌寺(みてらせんにゆうじ) 平成30年度総会に参加

□去る6月29日、京都市東山区にある御寺泉涌寺の平成30年度総会が開催された。総裁宮であらせられる秋篠宮同妃両殿下の御台臨の栄を賜り、御手洗富士夫会長はじめ多くの会員の参加のもとに執り行われた。日本会議愛知県本部からは田畑和紀氏、他1名と私、松川秀康が参加させていただき、誠にありがたい時間を過ごさせていただいた。



総裁宮 秋篠宮文仁親王殿下

陵墓参拝記 その四十二

丹生川上神社下社、中社の参拝を終え、そしていよいよ上社に向かいます。上社は吉野郡川上村にあります。下社と中社のちようど中間地点にあります。中社からは約三十分で着きました。丹生川上神社上社と黒字で染められた黄色い幟が無数に立っていてにぎやかな雰囲気でした。二礼二拍手一礼。



三つ目の水の霊、ヒスイを手に入れて水神力守の完成です。



ここ川上村は平成二十六年に「第三十四回 豊かな海づくり大会」やまもとが開催され天皇皇后陛下がアマゴの稚魚と親アユをここの社の眼下にあるおたき龍神

湖に御放流されました。その時の御放流台が境内に展示されていました。



さてこれから陵墓参拝です。ここ川上村に二カ所、さらに南下した上北山村に一カ所、今日中にこの三カ所を参拝します。一カ所目は丹生川上神社上社から山の奥の方へほどなく走ったところにあります。川上陵墓参考地です。被葬者は後醍醐天皇の女御で後村上天皇をお産みになられたため尊称皇太后とされた藤原康子です。合掌。

隣には、自天親王神社という神社がありました。二礼二拍手一礼。何のご由緒書きもないのでこの時点ではどういいうわれの神社かはわかりませんでした。次は同じ川上村内で国道一六九号線を十キロほど南下したところにある金剛寺というお寺の境内にあります。後村上天皇の皇末孫河野宮墓です。階段を登ったところにお墓があるので、登り口に向かって左には「後亀

山天皇玄孫 南帝自天皇陵」という石碑があります。また左側には尊秀王墓というお墓があります。当然南朝方に関連している方々なのでしようがやはり説明書きなどがないためわかりません。合掌。お墓は本堂の西側にありましたが本堂には「後南帝菩提所」という木の札がかかっていました。そして東側には神社と宝物庫のようなものが建っています。奥の方にある神社は「南帝一之宮 自天親王神社」先程の川上陵墓参考地の隣の神社と同じ名前です。二礼二拍手一礼。



神社と向き合うような形に立っている宝物庫の扉には黄金の菊の御紋があしらわれています。どうもこのお寺はかなり南朝方と深く関連してそうです。



本日最後の目的地、吉野郡上北山村にある後村上天皇の皇末孫北山

宮墓です。車で更に四十分ほど国道一六九号線を南下します。そして上北山村役場辺りから左に折れ、北東方向に三分ほど走ったところにある瀧川寺というお寺の境内に北山宮墓がありました。合掌。

次号に続く
愛知県本部事務局 松川秀康

事務局日誌(六月) 服部守孝

三日(日)第一〇五回愛知県護国神社清掃奉仕会に参加。境内にはあじさいの花が見事に咲いており、御神田には早苗が植えられていた。夕方は、高橋基さんの結婚祝賀会に参加。高橋さんとは、愛知竹田研究会発足当初からの友人である。会場には多くの祝賀客が駆けつけて、盛大な会となった。

十日(日)世論の会・頑張れ日本合同総会に参加。本会会員も多く参加されておりました。挨拶を交わす。十七日(日)学生運動時代の仲間が久しぶりに名古屋で講演された。卒業後、立場は違えども、お互いに志は持続し展開してきた。講演では、人生の師として仰いできた御遺文を紹介しながらの切々とした心情吐露は、聞く者をして大いに感動せしめた。

二十八日(月)午前八時、大きな揺れを感じた。震源地は大阪北部との事。その後の報道で、小学生がブロック塀の倒壊により亡くなったと知ると、ご両親の悲しみ如何にかを偲ぶ。二十日(水)戦争企画会議を開催。本年の展示パネルの最終確認と運営体制の打ち合わせを行った。

二十一日(木)政経倶楽部主催による李久惟氏講演会に参加。李氏は親日の台湾青年。七年前に知己を得て親しくさせていただいた。現在は拓殖大学客員教授と沖縄の専門学校講師を務められ、多忙な日々を送られている。講演では日本の台湾統治の歴史と、同時代に生きた日台両国人の心の交流について語られた。終了後の懇親会では、旧交を温めた。翌早朝には沖縄に戻れる由。

二十二日(金)日本会議東海ブロック理事会在岐阜市金神社で開催された。岐阜、三重、静岡、長野、愛知の五県より代表が集い、平成三十年前期国民運動についての審議が行われた。二十七日(水)第二回小選挙区実務者会議を開催。国会議員・地方議員二十三名(代理者を含む)、民間団体より十名の出席者があり、国政の現状報告と今後の運動方針について審議があった。

愛知県護国神社清掃奉仕予定

- 8月5日(日)午前8時開始。※清掃奉仕終了後、9時より「月参り」に参列いただけます。
- 引き続き9月2日(日)午前8時開始とします。
- 軍手を必ずご持参ください。また、小雨なら社殿の木杵拭きをしますので雑巾をご持参下さい。大雨は中止になりますが疑わしい天気の場合には、現場責任者の服部宛、電話(070-6583-4588)を下さい。



(7月1日 奉仕後に撮影)

●「日本の息吹」を引続きご購入くださいますようお願いいたします。